



第3回 KEC製品安全フォーラム

IoT時代の製品安全のあらたな潮流

近年、ネットワーク化、ソフトウェアによる自動化、モバイル化等の技術革新に伴い、製品カテゴリが多種多様になってきています。このような製品の多様化に伴い安全を確保する取組も様々な視点から対応が求められます。特に、これまでハードウェア単体での製品安全の確保が中心でしたが、IoT化が進むことにより、ソフトウェアの介在、複数機器が接続されるシステムにおける安全確保を考えていく必要があります。このような中で製品安全の確保にむけて、経済産業省から、製品安全確保にむけたガイドラインが発行されました。本フォーラムでは、このガイドラインについて、詳しく解説いただき、われわれがどのように対応していけばよいかをお考えいただく一助となることと期待いたします。

日時	2022年2月21日[月] 13:00~16:40	開催場所	Zoomによるオンライン (全国どこからでも参加可能)	
主催	一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター	参加費 (消費税込)	会員	: 5,000円
			非会員	: 7,000円

プログラム

13:00	開会の挨拶	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター	専務理事 柳川 良文
13:05 ~ 14:05	[基調講演] 製品安全行政の概要と今後の動向	経済産業省 製品安全課	課長補佐 石曾根 智昭 氏
	経済産業省における製品安全政策の取組状況(製品事故動向、制度改正、製品安全対策優良企業表彰、インターネット取引における製品の安全確保の取組状況、そして2021年4月に公表された「電気用品、ガス用品等製品のIoT化等による安全確保の在り方に関するガイドライン」の概要等)について説明する。		
	----- 質疑応答(10分) -----		
	----- 休憩(10分) -----		
14:25 ~ 15:00	「電気用品、ガス用品等製品のIoT化等による安全確保の在り方に関するガイドライン」に関連して Part-1 リスク評価及び遠隔操作を行う機器の分類の考え方	一般財団法人電気安全環境研究所	理事 住谷 淳吉 氏
	IoT化により複数の製品がネットワーク上で接続され、システムとして動作をする。リスク評価を製品単体で行うことに加えて、遠隔操作の状況を考慮することが必要となる。次の内容で解説を行う。 1-1 直接被害と間接的な被害 1-2 遠隔操作を許容する機器と遠隔操作に不向きな機器 1-3 予防安全機能について		
15:00 ~ 15:30	「電気用品、ガス用品等製品のIoT化等による安全確保の在り方に関するガイドライン」に関連して Part-2 製品安全設計及び製造出荷後に配慮すべき事項	AUX JAPAN株式会社 日本研究開発センター	センター長 坂口 正 氏
	ネットワークに接続されたシステムの安全と、製品単体の安全の評価において、安全機能と通信機能の関係を明確にしておくことが重要。また、サイバーセキュリティ対策も必要となる。以下の内容で解説を行う。 2-1 安全機能と通信回線との分離・分割 2-2 不正アクセス・アップデートに対する対応		
	----- 質疑応答(10分) -----		
	----- 休憩(10分) -----		
15:50 ~ 16:20	リチウムイオン電池を安全に使うための選定方法	Amaz技術コンサルティング合同会社	代表 雨堤 徹 氏
	IoT機器を長く安全にご使用いただくために、その電源として使用されるリチウムイオン電池をどういった基準で選定するか、更に機器側ではどういったことを事前に配慮しておくべきかについて、電池設計・評価の立場から解説する。		
	----- 質疑応答(10分) -----		
16:30	閉会の挨拶	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部	部長 岸本 隆

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

後援	近畿経済産業局 大阪府
協賛	オムロン株式会社 株式会社島津製作所 シャープ株式会社 パナソニック株式会社 ホシデン株式会社 株式会社村田製作所

お申込み要領

定員

先着 **200**名

申込締切

2022年2月3日[木] (定員になり次第募集を締め切ります)

申込方法

KECウェブサイトの案内ページ (<https://www.kec.jp/seminar/psf21/>) の“お申込みフォーム”からお申込みください。
お申込み完了後、ご登録メールアドレスに自動返信メールが送信されます。お申込み内容をご確認ください。ご入力いただいたメールアドレスに誤りがあると自動返信メールが届きません。届かない場合はお問い合わせまでご連絡ください。

送金方法

申込締切後、請求書を送付いたします。
2月14日[月]までに請求書記載の指定銀行口座に参加費をお振込みください。
振込手数料はお客様ご負担でお願いいたします。

テキスト

当日使用する本フォーラムのテキストはPDF(印刷不可)を配付いたします。
テキストダウンロード専用ページのURLをメールにてご連絡いたしますので、必要に応じて各自ダウンロードしてください。
フォーラム開催後、製本テキスト(冊子)をご登録住所に送付いたします。

参加方法

参加証等は発行していません。
開講日の前日までに、聴講用URLが記載された案内メールを送信いたします。
フォーラム開催日時に、聴講用URLよりログインいただき、ご参加ください。

問合せ先

一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 藤田 泰男
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3丁目2番地2
TEL: 0774-29-9041/FAX: 0774-93-4564/E-mail: publication01@cec.jp

開催にあたっての注意事項

- ※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響、及び感染防止の観点から、やむを得ず講演内容や配信方法を変更、あるいは、急きょ配信を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※ 講演の記録行為(録音・録画・スクリーンショット・撮影)、講演内容の転用、聴講用URLの無断共有、チャットでの誹謗中傷、参加者の情報共有は固く禁止いたします。誓約いただける方のみご参加いただけます。
- ※ 参加申込済みのお客様以外のご参加はお断りいたします。
- ※ 聴講には、パソコン等の情報端末とインターネット環境が必要です。インターネットの回線速度、及び、パソコンの動作検証についてはお客様にてお願いいたします。
お申込み前に、当日使用する端末と場所で <https://zoom.us/test> にアクセスし動作確認テストを行ってください。
回線やパソコンの不具合により、万一聴講ができない場合、後日の再開催やオンデマンド配信等の対応はしておりません。
- ※ Zoomアプリでの聴講を推奨いたします。Zoomアプリは最新版をお使いください。Zoomアプリが利用できない場合は、ウェブブラウザからでも聴講が可能です。ただし、複数端末での聴講は認めておりません。
- ※ お客様のご都合によるキャンセルは原則としてお受けしておりません。
- ※ 入金日(振込連絡日)や交通事情により、PDFテキストのダウンロードに関するご連絡や製本テキストの到着が遅延する場合がございます。あらかじめご了承ください。

お申込みはこちら

<https://www.kec.jp/seminar/psf21/>